



滞に彼氏が  
いたならば…

FOR  
ADULT  
ONLY



二年生になって  
三ヶ月が経った  
現在

私、秋山 滯に、所謂  
「彼氏」  
というものができた



そんな時、  
彼が私の前に現れた



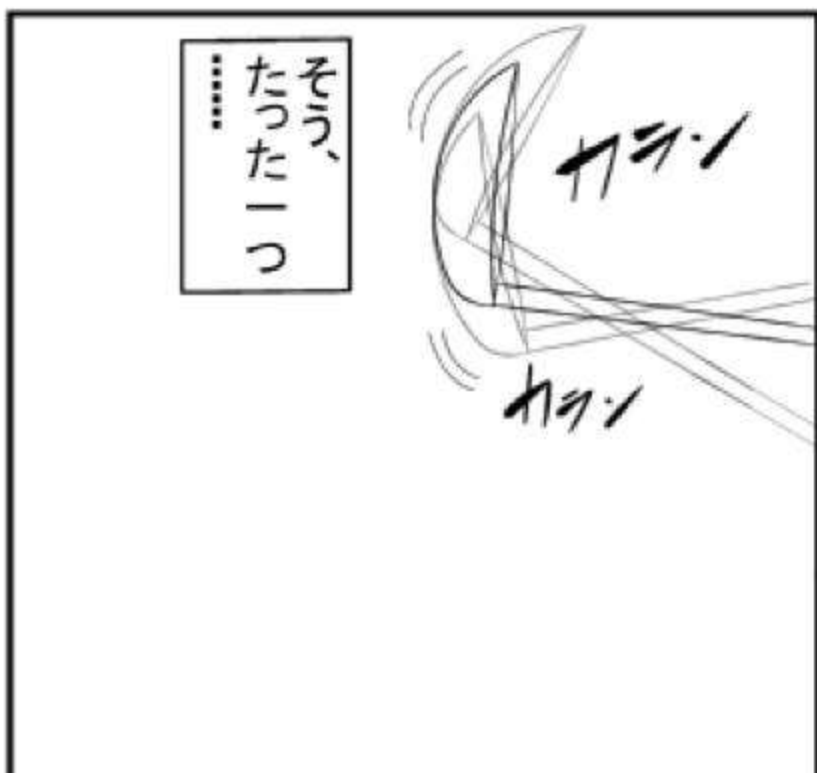
和のどかとは友達になったが、  
寂しさを完全に拭えた  
わけではなかった



春、クラス替えて  
軽音部の仲間とは  
違うクラスに  
なってしまった



文化祭で私のことを知ったという  
彼との会話は、  
恥しがり屋な私とは思えないほど、  
会話が弾んだ





彼はとてつもなく、  
スケベだった

初めて身体を重ねて以来、  
毎日とっていいくらい、  
私の身体を求めてくる



男の子はみんな彼みたいにながっついてるものなの？

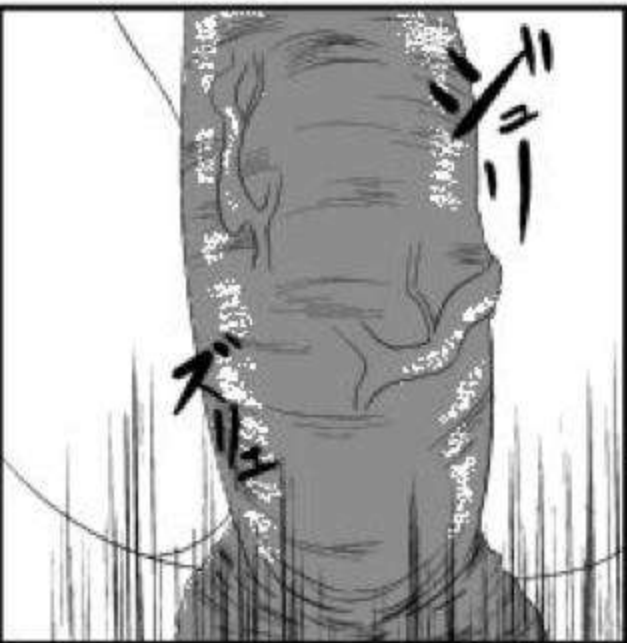
コラ！調理中なんだ。  
危ないだろ？

!?

わわっ...ヘンなもの  
擦りつけるな!!

アキッ

アキッ





けれども、  
私が少しでも怒ると、  
すぐ手を引っ込める。  
まるで臆病な子犬のようだ。

しょうがないヤツだな。  
少し怒っただけで、こんなに  
チンコを縮ませるなんて、  
だらしない男だ。

グイン

キョウ





現金だな。少し触っただけで  
ガチガチじゃないか。  
今にも張り裂けそうだが



おしおし



もうっ  
……そんな悲しそうな顔をするなよ。  
……ついつい、甘やかしたくなるじゃないか。  
……このヘンタイ



……自己嫌悪に陥りそう



分かったよ。そいつを満足させないと、  
学校に行けそうにないんだろ？  
……その代わり……  
……優しくしてくれよ？

彼の怯える様子を見ると、  
私の母性本能が刺激されて、  
彼の欲望を受け止めたくなる



ああっ！

大きーいっ

くっ……

あ……



んあっ！

んっ！

きつ……い

彼の極太チンポが私の膣壁を荒々しく押し広げて侵入してくる

じゅぽん

じゅぽ

ずん

ずん

最初の頃は入れるだけで限界だった私の膣は、彼のチンポを容易く受け入れる



めりっ

めりっ

聞くまでもないか、私の膣内で更に大きくなってるのがわかるぞ。♡このケダモノめ♡



私の膣は、気持ちいいか？

はあ

はあ





チンポが私の子宮を突き上げるたび、疼くような快感が背骨を駆け上がり、脳髓を痺れさせる

あう...

はあ...

あひっ...

やっあ!

だ、だめえ...



く...

まじっ...

ちよっ...

そんなに力を入れるなよ



んっ...

馬鹿あ♡服に皺ができちやうだろ!?



はっ...

じゅっ...

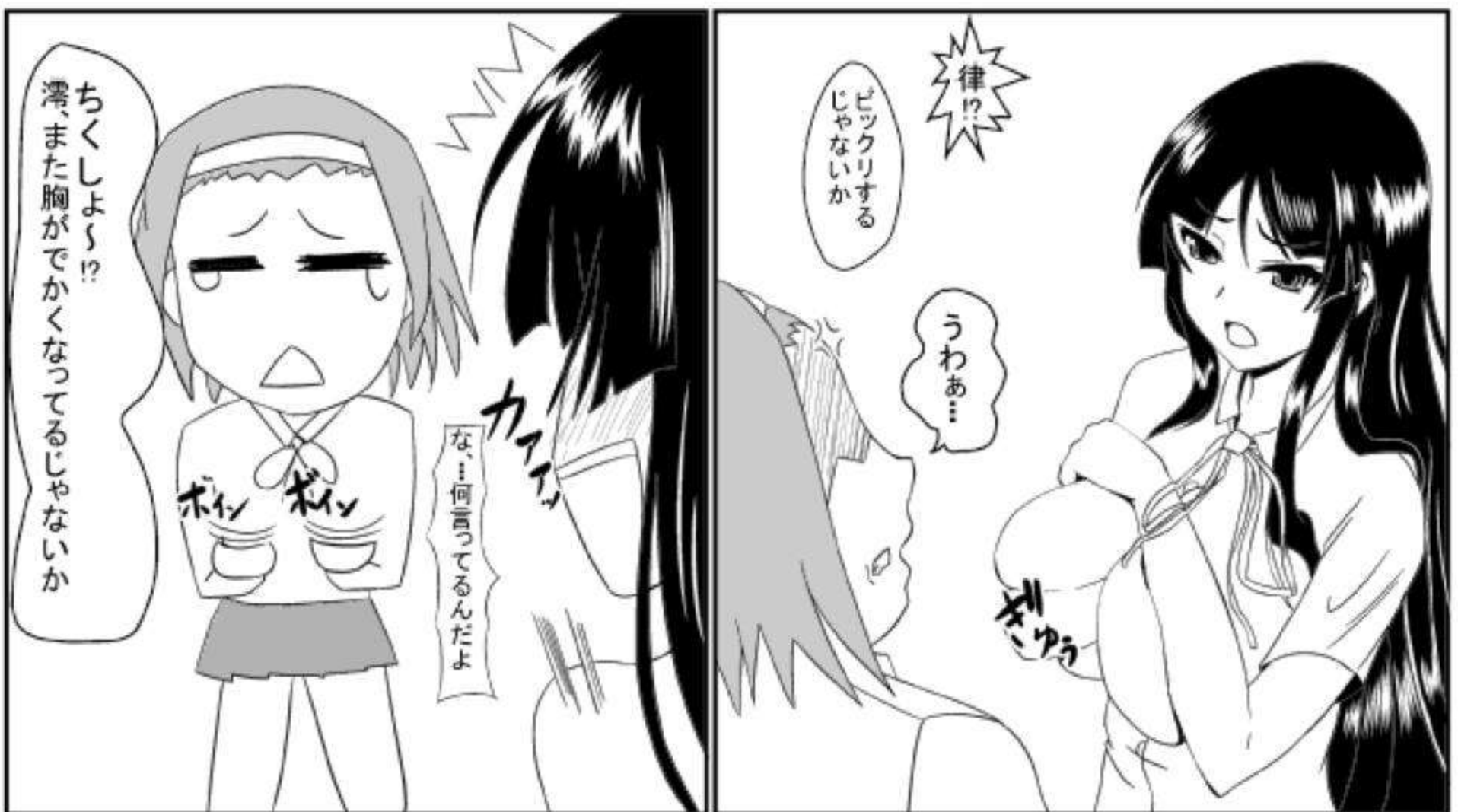
っあ...あう!

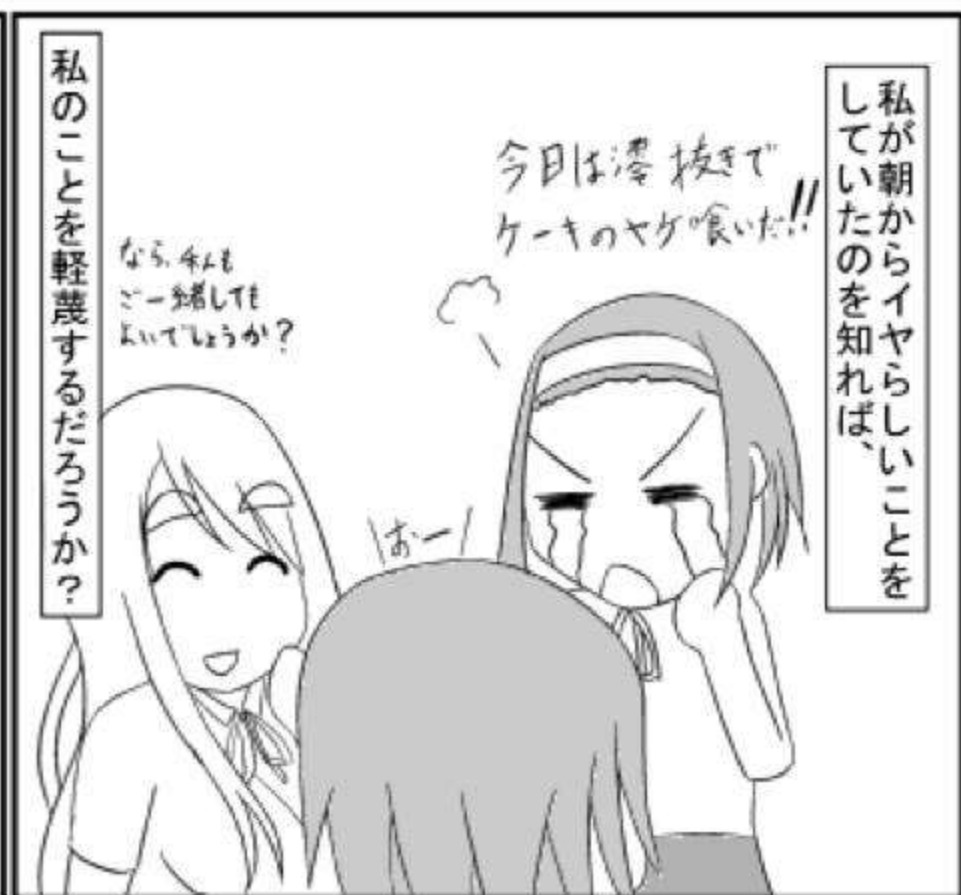
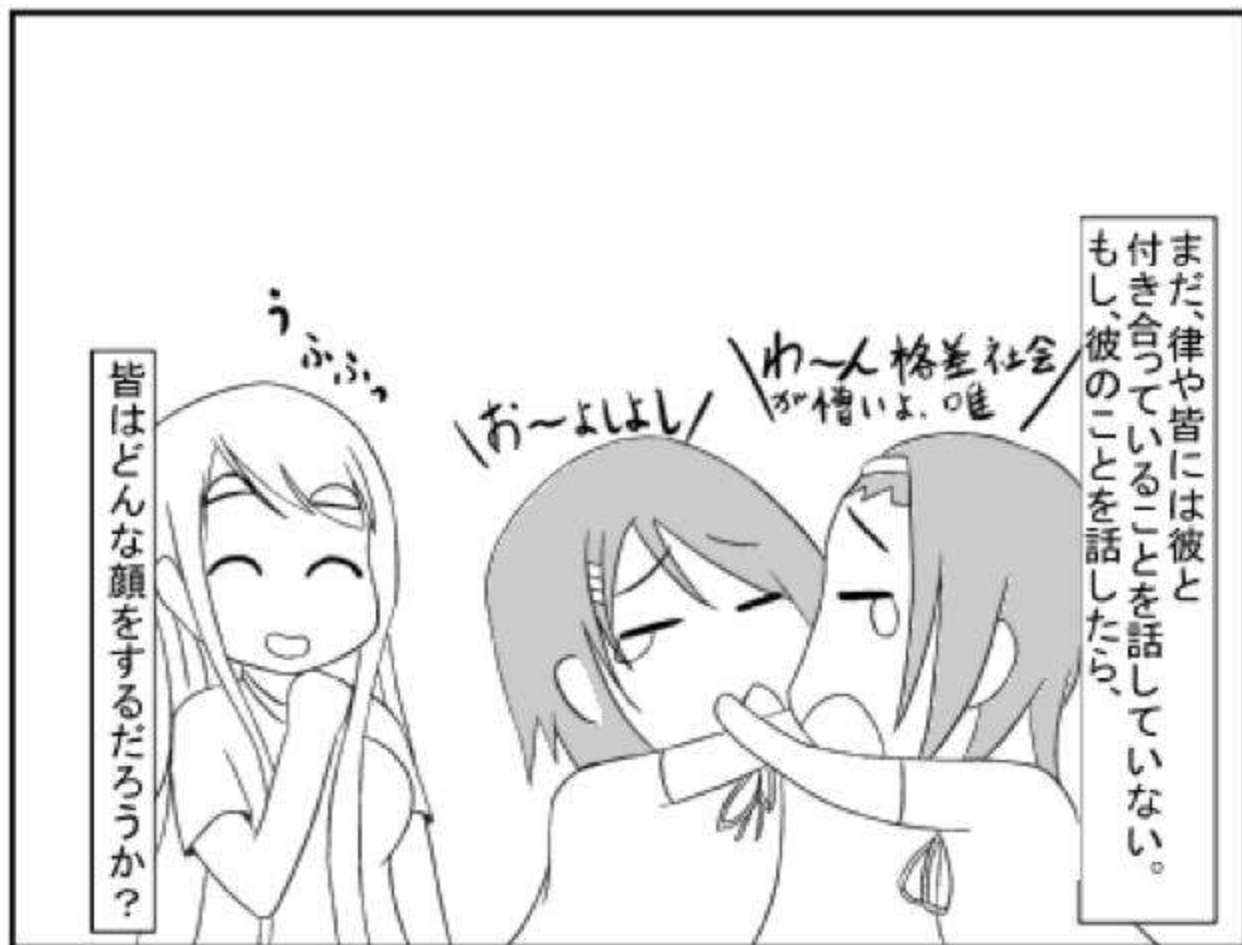


激...しすぎだ!











電話でトイレに呼び出されたかと思えば、いきなりチンポを慰めてくれと頼まれた

何っ!? 胸で挟んでくれたと...?

ばっ!? 馬鹿!!  
どれだけヘンタイなんだおまえは!?

…って、コラッ。  
また悲しそうな顔をする

何だ? 言いたい事があるのか?

家まで我慢できなくなったって...?  
どれだけ元気なんだこの馬鹿チンポは



…ちよつと待ってる

最初は強引に肉体関係を求められて、  
渋々応じていたが、最近は朝のように、  
彼から与えられる快樂に  
期待している自分がある



まったく。もう…仕方ないな…



こっ…これで満足か？  
…まったく、こんな恥しいことさせるなんて…

何？パイズリは男のロマンだつて？  
馬鹿！何変なこと言ってるんだ！

…ほ、本当に、お、男は皆、  
こんなことされると気持ちいいのか？



頭の中をこの凶悪なチンポが埋め尽くしていく

胸で挟まれてるだけなのに、とんだヘンタイだな♡

先走りがこんなに溢れ出てくる♡



これでいいのかな？

おっ!? 気持ちいいみたいだな♡  
先っぽがヒクヒクしているぞ♡

雄の匂いを嗅いだ瞬間、  
軽音部の事が頭の端に追いやられていく



ああ、この凶悪チンポが愛しくなってくる

ほらっ♡服が汚れるからな、  
口の中で出してくれよ♡

何!? もう出るのか?  
本当に堪え性のないチンポだな♡



ちゅる  
ちゅぱ



ちゅる  
ちゅぱ



れん

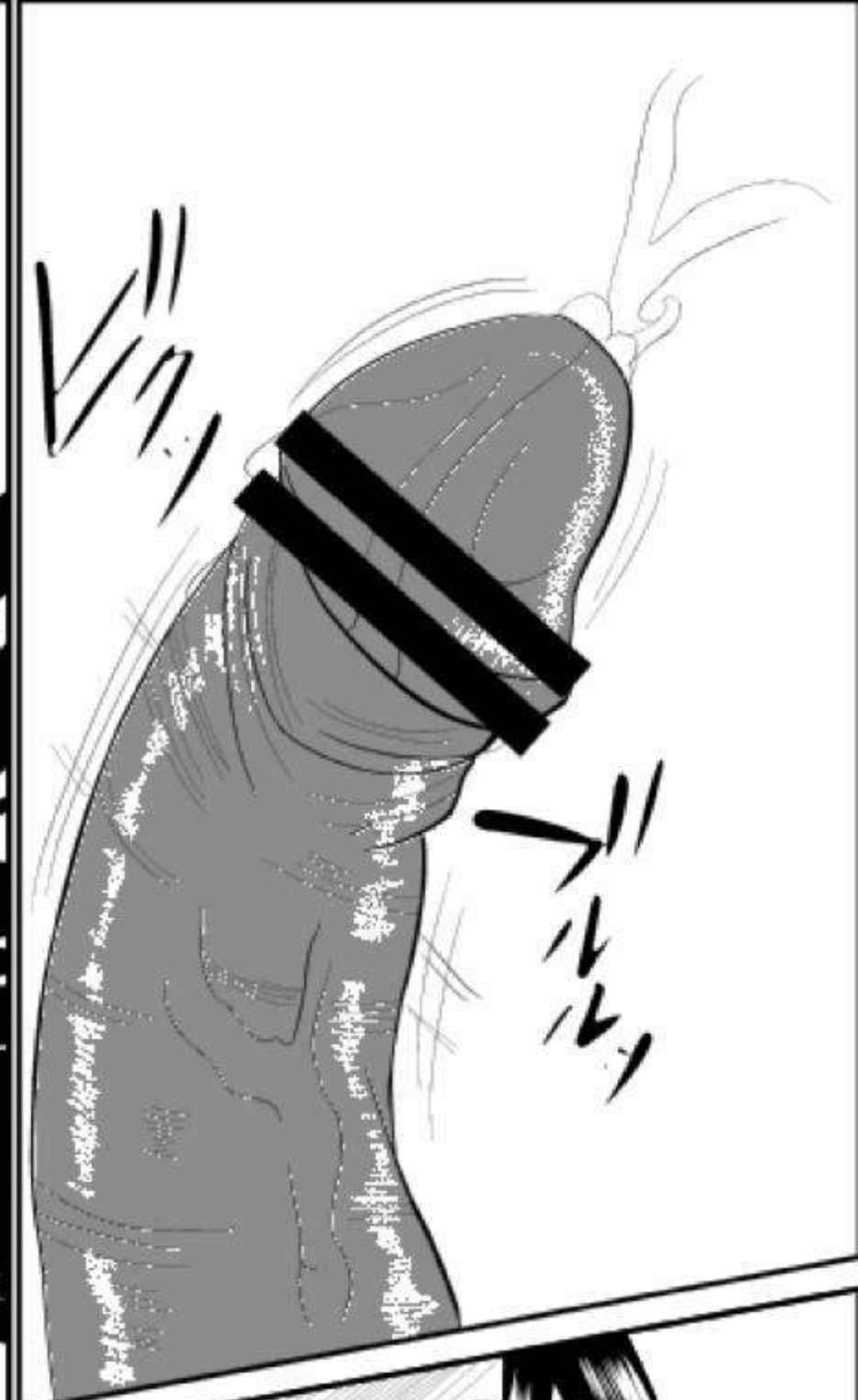




濃厚な雄の匂いが、  
私の頭を蕩けさせていく

コッ、コッ!  
口に出せと言ったのに

ひゃああつ!!



ブルブル



……んっ、……美味しい♡

髪がベトベトじゃないか♡  
……バカ……♡

白くて熱い精子が、  
……こんなにいっぱい……♡

まったく、どれだけ出すんだ  
このヘンタイチンポは♡

更衣室で汚れを落としながら、ふと、素面に戻ると、自分の痴態を思い出し、激しく後悔する

うわあ!? 髪までベタベタッ

ソッパ

このままではいつか軽音部の皆との関係もめちゃくちやになっちゃう。それだけは絶対嫌だ

カッ  
ッ

…んっ!

…胸の間にまで

タッ

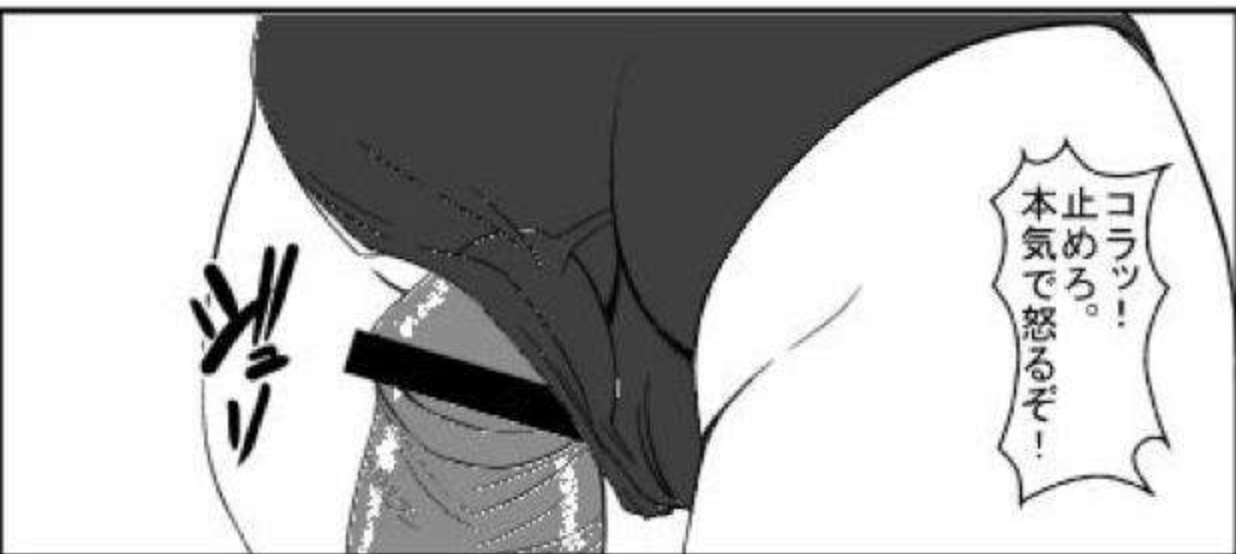
やっぱり、眼きに来たか。お前の事だから、そう来ると思ってたよ。残念だったな 水着を着てる…

そうだ!! 彼とは今後一切エッチはしない学生らしい清らかな付き合いをしよう



…から、裸は見れな…

きやっ!!



コラッ!  
止める。  
本気で怒るぞ!



馬鹿! 正気か!?  
人が来るかもしれないだろ!?

オイ! 何をするっ!…って!?  
このお尻に当たってる感触。まさか!?



ああっ!  
水着を捲るな!!

無理に引っ張るな!!



ああっ!  
私は本気だからな。  
私だつて何時までも  
甘い顔をしているわけじゃ  
ないんだぞ!



ヤメロ!  
言う事聞かないなら、  
二度とこんなことは  
しないぞ!?



チンポを押し付けられた瞬間から、先ほどの決意が揺らぎ始めた



って、オイ!?話を聞いてるのか?あわッ!勝手に広げるな!?



彼が私の大事な場所に触れる度に、脳が蕩け、頬が燃える様に熱くなり、私の体が彼から与えられる快楽を欲しているのがわかる



まだそこは洗ってないんだ舐めるな!?聞いているのか、コラッ



止めたいたいという私の気持ちと快楽を貪りたい女の気持ちとが、頭の中でせめぎあう...



あ...ッ!吸うなよ♡あふっ...つく...♡ヤメロッ...駄目エ♡



だけど、すぐに...、かんがえ...られなく



そこ、擦っちゃ...あ、嫌あ...♡おっ、おか...しく...なる♡



…すく、きもちいい



…駄目だ…って、  
嫌だ…って、  
いつてるの…

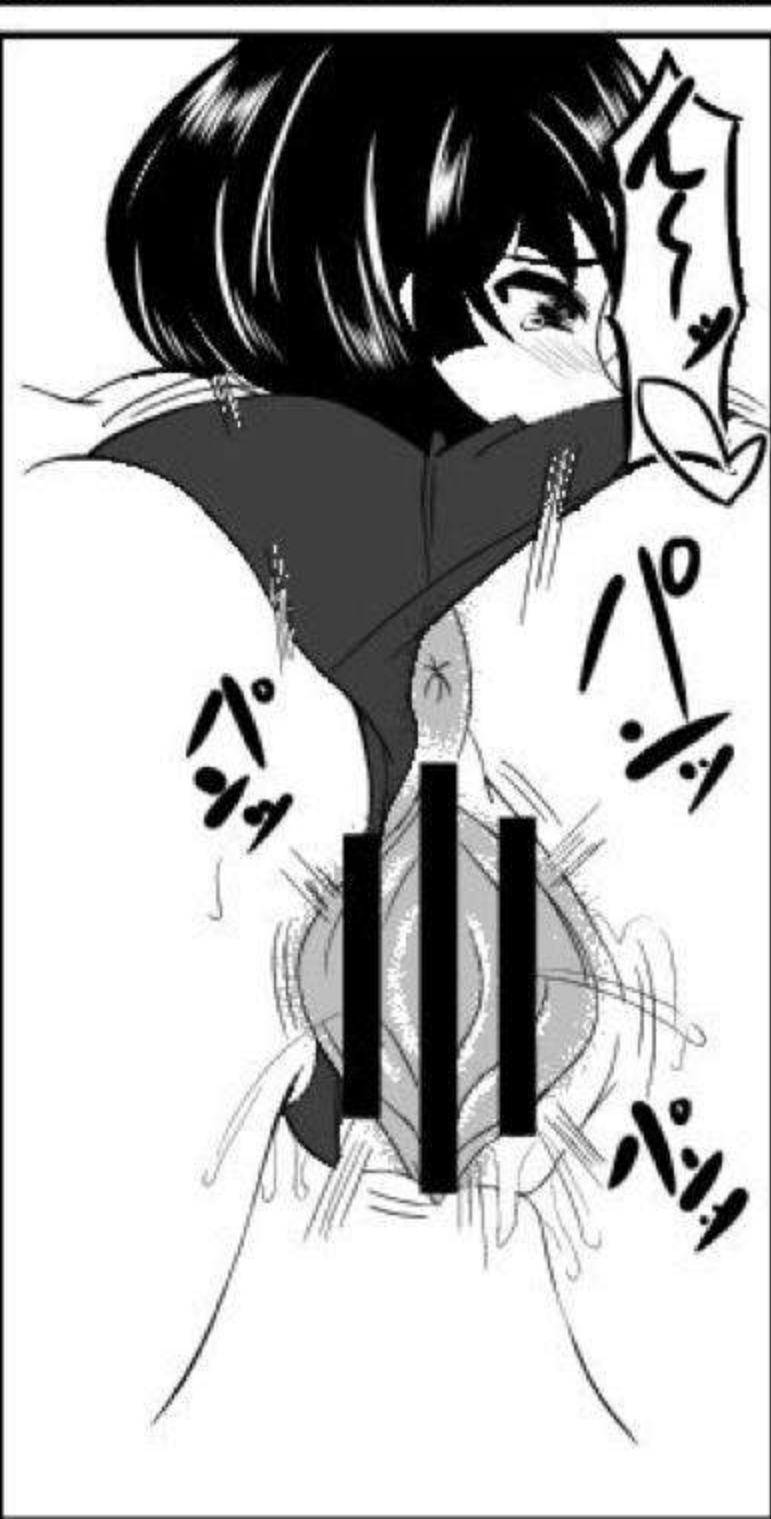
…無理矢理いやらしいことする…  
…もう…やめてよう♡



…あつ！太いのが入ってくる。  
こんなところで、  
私、ヘンタイに犯されるう♡



くちゅ  
アッ  
アッ













……わたし、もうこの快楽から  
逃れられないかも。  
……皆、どうしよう？

はぁ  
はぁ

